

相模中学校だより 12月号

令和7年12月24日 発行：校長 小川雅嗣



今年も残りわずかとなりました。今月は各学年三者面談を行い、今学期の学習面・生活面といった学校の様子とご家庭での様子を共有させていただきました。保護者の皆様には、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。皆様、よいお年をお迎えください。



表彰の記録

部活動の大会等の記録は、全校朝会や学校だより7月号でも紹介してきましたが、文化的な面でも多くの生徒が作品を出品し、立派な成績を収めましたので紹介します。

コンクール名	賞 名	氏名(クラス)	題 名
SDGsエコポスターコンクール2025	座間市長賞	志村 瑛多(2-5)	#救おう地球
	ざまりん賞	市村 愛 (3-4)	未来と食料を奪わないで
	優秀賞	大高 実祈(3-3)	切り開いた先の未来には
		八板 彩恵(3-1)	この現実を受けとめられるか
中学生税の作文	公益社団法人和和法人会長賞	小田嶋武流(3-4)	高校野球のスゴイ話
	大和署管内納税貯蓄組合連合会長賞	岩田 風琶(3-2)	やさしいあくま
座間市中学生 POP コンクール	図書館長賞	矢部 史栞(1-5)	象のいない動物園
	優秀賞	川崎 裕太(2-2)	変な絵
中学生人権作文・ポスターコンテスト	会長賞	上妻 弓真(3-4)	あの時の私に教えたいこと
		中島 翔 (3-1)	現代まで引き継いできた基本的人権

青少年フェスティバル&コミスクリスマス



12月13日(土)の午前中、青少年フェスティバル&コミスクリスマスを行いました。

この行事は、青少年指導員の皆様と相模中学校運営協議会の皆様が中心となり、中学生だけでなく、多くの地域の皆様も参加して行われました。当日は、体育館などでの発表、教室でのスマートボールや輪投げなどのゲーム、グラウンドでのストラックアウトやくつ飛ばしなどのイベントが多く催されました。また、地域の皆様が豚汁、アルファ米、ポップコーンなどを作って、振る舞ってくださいました。中学生もボランティアとして活躍し、笑顔あふれる半日となりました。関係者の皆様及び参加いただいた皆様、ありがとうございました。(他の写真は学校HPでご覧ください。)



※デジタルポップ『中高生SNS相談@かながわ』 ～神奈川県教育委員会より～

悩みがあるときはもちろん、悩みはないけれどちょっと誰かに相談したいときや、聞いてもらいたいときに、LINE で気軽に利用できる相談先です。秘密は守られます。興味がある人は、まずはお友だち登録をしてみてください。

[本日、クロームブックのクラスルームにアップロードしましたので、必要に応じて活用してください。]

※学校評価について

3学期に入ったところで、保護者の皆様には学校評価アンケートを LINE でお送りしますので、ご家庭で生徒一人につき保護者1名の回答をお願いします。回答期間は、1月8日(木)~1月15日(木)です。よろしくお願いいたします。

生徒会本部役員として一年間の活動を終えて

会長：春日井 さくら（3年5組）

今年度の私の公約は昼食を班の形にして食べるというものでした。最初はまだ気まずかったりストレスを感じる人もいたと思いますが、その中でも行事などを経て、話が盛り上がるようになっていく様子が見られて嬉しかったです。また、一年間の活動を通して私達が運営するだけでは成り立ちませんでした。みなさんが全力で取り組んでくださったお陰で今年度も果敢に挑戦できる相模中となりました。一年間本当にありがとうございました。

副会長：坂山 陽美（3年3組）

私は皆さんに「あいさつ・支えあい・認めあい」の「3つのあい」を大切にしていってほしいです。生徒会活動や日常生活など様々な場面でこの3つを意識してきたことにより、全体としての団結力が深まってきたと感じています。なので、この相模中学校を今よりも更に高めていくためにも、日頃から「3つのあい」を意識しながら過ごしてほしいです。一年間、本当にありがとうございました！

副会長：豆田 羽琉（2年1組）

約一年間生徒会本部役員を務めさせていただきました。自分は何もわからないところからスタートして、先輩方や先生方に迷惑をたくさんかけながらですが、やってこられました。そして、自分はこの1年で仲間と協力する、仲間に頼ることの大切さを学びました。まだまだ書ききれないほどのことをこの生徒会活動で学ばせていただきました。この反省や経験を来年度も活かしてよりよい相模中にしていきたいと思っています。

書記：上妻 弓真（3年4組）

3年として生徒会活動に関わる中で会長を支えながら周囲をまとめる立場になり、意見が言いにくい雰囲気を作ってしまうか不安を感じました。しかし、活動を重ねる中で互いの考えを尊重し、協力し合える関係を築くことができました。この経験を通して、伝え方の大切さや仲間に頼る勇気を学びました。これからの相模中学校をみんなの声が大切にされる学校にしていってください。ありがとうございました。

書記：鈴木 希美（2年3組）

今期生徒会本部役員ならではの経験がたくさんできました。最初の頃は仕事に慣れなくて、先輩や先生に頼ってばかりのことが多くありました。しかし、今では仕事だけでなく周りの人を手伝うことができるようになりました。他にも、まとめることや人前で話すことができるようになり、自身の成長を感じることができました。今期の経験を来期にも活かしていきたいです。一年間、本当にありがとうございました！

会計：中島 翔（3年1組）

私は生徒会活動を通して挑戦することの大切さを学びました。はじめは失敗することを恐れて挑戦を控えていました。しかし、勇気を出して小さなことから始めると、徐々に大きなことにも取り組めるようになりました。その結果、成功をしたときも、失敗をしたときも多くの経験を得ることができました。ここまで多くの経験を得ることができたのは、私達の活動を支えてくれた皆さんのおかげです。二年間本当にありがとうございました。

会計：新見 多恵（2年4組）

一年間の活動を振り返ってみて、周りへの手伝い、サポートの大切さを多く学んだ一年でした。はじめは他の人に任せきりになってしまったこともありました。ですが、いろいろな場面で同期や先輩にさりげなく助けてもらい、ありがたみ、周りへの手伝い、サポートの大切さを感じました。活動を支えてくださった皆様、一年間本当にありがとうございました。

議長：川上 真央（3年2組）

私は生徒会本部役員として、時間的制約がある中で、公約達成に向けて誠心誠意取り組んでこれたと思います。やりたいことがあってもその時までしかできない、逆にその時まで待たないとできないといったことは多くあります。今、何をしておくべきなのか考え、認識し、行動することが自分の理想を実現させるのに重要だと活動の中で学びました。漠然としたいことがある時には、今できることから考えて実現に向けて頑張りたいです。

副議長：大林 創馬（2年5組）

評議会や生徒総会の司会、体育祭の運営などを通して、生徒会の仲間、先生方などに支えられながら活動してきました。思うようにいかないこともありました。その分成長を実感できた一年間だったと思います。これまで生徒会活動に協力してくれた全校生徒の皆さん、本当にありがとうございました。この経験を今後の生徒会活動に生かしていきます。

